

こども
選挙

こども選挙のはじめかた

GUIDE BOOK

はじめて「こども選挙」を開催される方へ

この資料は、はじめて「こども選挙」を開催する方のためのガイドブックです。

「こども選挙」を楽しく、スムーズに開催できるように、流れに沿って記載しております。

ただし、これはあくまで基本形です。

「こども選挙」は各地の実行委員会が自由な発想で企画し、カスタマイズして開催して頂くことで、みなさんのチャレンジが「こども選挙」を進化させていくと考えています。

たった一つの約束は、「本当の選挙と同時開催」ということ。

リアルな学びと市政への参加機会を提供することで、子どもにとっても、大人にとっても、有意義な取組となることを願っています。

目次

1 HPの問合せから連絡して、話しを聞いてみよう

2 Facebookグループ 全国こども選挙実行委員会に入ろう

3 仲間を集めて実行委員会をつくろう

4 どんなプログラムで実行するか、話し合っ決めてよう

5 開催が決定したら、地域ロゴを制作・提供します

6 情報発信のやり方を考えよう

7 リスクマネジメントをチームで共有しよう

8 選挙管理委員会と教育委員会に相談しよう

8 投票所を開拓しよう

9 候補者に質問に答えてもらおう

10 準備物を用意しよう

11 投票所を運営しよう

12 投票結果を集計・発表しよう

13 最後に、全国の実行委員に開催結果を共有しよう

1 HPの問合せから連絡して、話しを聞いてみよう

まずは、こども選挙のホームページのお問い合わせフォームからご連絡ください。

日程を調整をしてオンラインMTGにて、こども選挙の過去の事例や開催方法についてのご説明をさせていただきます。

お問い合わせフォーム

[フォームはこちら](#)

学校/団体名	<input type="text"/>
お名前 <small>必須</small>	<input type="text"/>
メールアドレス <small>必須</small>	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>
お問い合わせ内容 <small>必須</small>	<input type="text"/>



オンラインでご説明



2 Facebookグループ 全国こども選挙実行委員会に入ろう

開催に向けてご興味を持った方は、全国こども選挙実行委員会のFacebookグループに参加してください。
承認制ですので、管理人が参加承認致します。このグループは、こども選挙の開催に向けて分からないことや課題などをみんなで助け合って解決しています。参加したら一言ご挨拶して頂けるとスムーズです。

コミュニティ方針に同意して

[コミュニティ方針の詳細はこちら](#)

1 オープンソース : 活かし合おう

2 自律分散型チーム : 主体的に発展しよう

3 相互扶助ネットワーク : 助け合おう

参加リクエスト

[facebookグループはこちら](#)



一言ご挨拶の投稿をお願いします！



3 仲間を集めて実行委員会をつくろう

こども選挙を開催するためには仲間が必要になります。思いを共にして一緒に開催・運営していくために実行委員会のメンバーを集めましょう。スムーズに開催するためには、以下のチームメンバーが想定されます。

- 主催者：企画立案と実行の責任者
- 制作担当：WEBデザイン、各種印刷物のクリエイター
- ワークショップ担当：各種ワークショップの企画・運営の担当者
- 投票所運営担当：投票所の開拓、オペレーションの担当者
- 広報発信担当：SNSの運用、取材対応などの担当者

4 どんなプログラムで実行するか、話し合ってみよう

チームが出来たら、さっそくどんなプログラムで実行するか打ち合わせます。こども選挙は各地域で自由にプログラムをつくって開催されていますので、出来る範囲で、出来る事を、チャレンジしてみてください。

こども選挙委員を

募集する？

しない？

候補者への質問を

する？

しない？

ネット投票を

する？

しない？

[ちがさきの事例はこちら](#)

※ちがさきこども選挙のレポート

どんな
ワークショップ
にする？

投票所を
どこにする？

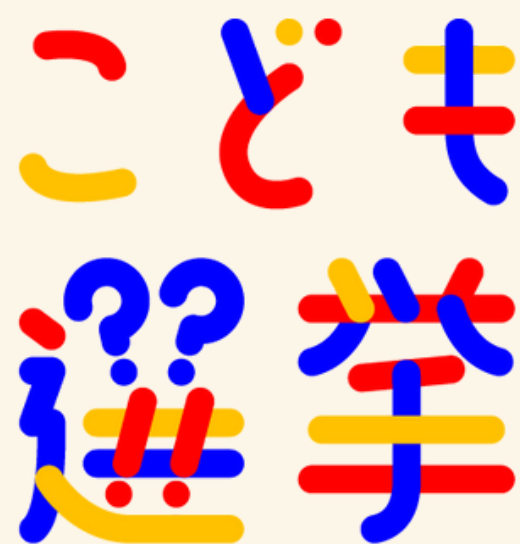
何か新しい
チャレンジは？

[全国の事例はこちら](#)

※各地域の取組レポートが
Facebookグループのファイルに格
納されています。

5 開催が決定したら、地域ロゴを制作・提供します

こども選挙を開催することが決定したら、全国Facebookグループでご連絡ください。こども選挙のデザインを担当している茅ヶ崎のメンバー市川靖洋さんが、地域ロゴを制作してくれます。Facebookグループよりご連絡ください。ロゴを共通化することで、こども選挙のブランドを育成しながら全国ムーブメントにしたいと考えています。ロゴレギュレーションに沿ってご利用ください。



ちがさきこどもせんきょ



さいたまこどもせんきょ



とっとりこどもせんきょ



さぬきこどもせんきょ

6 情報発信のやり方を考えよう

こども選挙委員の募集やこども選挙の開催告知のためにも、ホームページやSNSアカウントの開設など、情報発信のやり方を考えましょう。どのように情報発信すべきかは過去の開催事例を参考にしてください。

また、こども選挙はメディアからの関心が強く、各開催地域でも新聞・テレビなどマスコミからの取材を受けニュースになっています。地域のメディアを中心に、メディアに開催告知や取材依頼をする（プロモート）と広がる可能性があります。

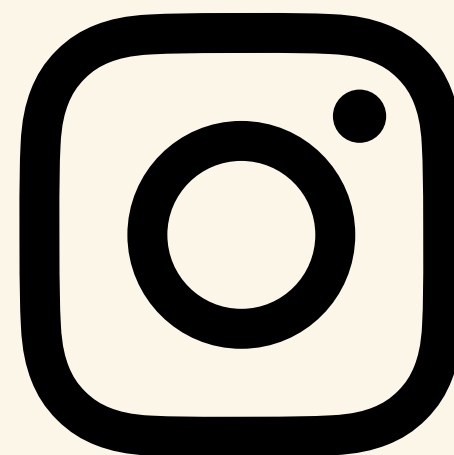
ホームページ



facebook



instagram



メディアプロモート



[各地域の情報発信事例](#)

7 リスクマネジメントをチームで共有しよう

こども選挙には大きく3つのリスクがあります。①公職選挙法では、こどもの選挙運動が禁止されています。②候補者への公平性や政治的中立性の担保が必要になります。③関わってくれる子どもへの安全性担保
詳しくは、ちがさきこども選挙でのリスクマネジメントをご覧ください。

1

公職選挙法抵触
のリスクと対応

2

公平性に関する
リスクと対応

3

子どもへの危険に
関するリスクと対応

リスクマネジメ
ントについて詳
しくはこちら

8

選挙管理委員会と教育委員会に相談しよう

まずは、本物の投票箱や記載台を借りるために選挙管理委員会に相談してください。過去ほとんどの地域で貸し出してくれています。また、教育委員会の後援があれば学校での投票券の配布やチラシの配布も可能になります。数は少ないですがこれまでに教育委員会の後援がおりた事例もあります。

選挙管理委員会

投票箱

記載台

教育委員会

学校での
チラシ配布

学校での
投票権配布

教育委員会への
後援申請資料
事例はこちら

9 投票所を開拓しよう

こども選挙の投票所を開拓しましょう。駅前など人通りの多くアクセスが良い場所での開催が望ましいと考えられます。過去のこども選挙では、1~3箇所での開催がメインですが、多いところでは10箇所以上設置した事例もあります。投票所が多くなるとオペレーションが大変になるので、適切な数を検討してください。

※過去開催場所事例

駅周辺の
ショッピング
センター

イオンなど
ショッピング
モール

カフェ

コワーキング
スペース

コミュニティ
センター

マルシェなど
イベント会場

お寺

学童

10 候補者に質問に答えてもらおう

候補者への質問を子どもたちが考えたら、さっそく候補者に答えてもらいましょう。回答を撮影してインタビュー動画にする方法と、テキストで答えてもらって新聞にする方法もあります。出来れば告示日までに予定候補者として答えてもらおうとスムーズです。

回答を撮影しに行く



インタビュー動画



youtube／WEBにアップ

or

メールで質問する



テキストで返してもらう



こども選挙新聞

こどもが直接候補者に質問するという方法も・・・

11 準備物を用意しよう

以下の準備物は「ちがさきこども選挙」の事例です。データをオープンソースにして提供しています。aiデータ一式をダウンロードしてイラストレーターで編集してください。また、誰でも編集できるようにCanvaでのフォーマットも用意していますので、ご利用ください。

□投票用紙



□メッセージ用紙



□投票証明書



□こども選挙新聞



□QRコード



□のぼり



□風船



□チラシ



□投票箱



□記入台



デザイナー式
イラストレーターaiデータ

キャンバ
Canva で編集する

投票用紙・メッセージ用紙

チラシ

投票済証

実行委員の名刺

12 投票所を運営しよう

投票所の運営は、①設置（受付の机、記載台、投票箱などの設置）②受付（案内・オペレーション）③呼び込み（街頭に出ての声かけやチラシ配布）と、主に3つの仕事があります。ちがさきこども選挙でボランティアに配布した「投票所運営マニュアル」があるので、参考にしてください。



投票所運営マニュアル
(ちがさき)

13 投票結果を集計・発表しよう

- 集計：投票用紙の集計も一つの関わりしろですので、こども選挙委員と一緒に進む手もあります。
- 発表：投票結果は、本当の選挙の結果が出た後で公表してください。（HP・SNSなど）
- メッセージのお届け：こどものメッセージ（選んだ理由・期待すること）は、候補者本人に届けましょう。

※結果の公表はマストではないですが、投票した子の学びの機会にもなりますので、共有方法など検討ください。

集計



公表

こども選挙

令和4年10月30日 執行 茅ヶ崎市長選挙
ちがさきこども選挙 開票結果
(令和4年11月1日 12:00 発表)

投票数 合計 (投票所+ネット投票)	566
候補者へのメッセージ総数	359

開票結果

候補者名	藤村 ゆかり (ふじむら ゆかり)	佐藤 光 (さとう ひかる)	桂 秀光 (かつら ひでみつ)
投票所得票数	186	179	31
ネット投票得票数	60	85	22
得票数 合計	246	264	53

投票所 無効投票：0 投票所 白紙投票：3
ネット投票 無効投票：0 ネット投票 白紙投票：0 開票未済：0

メッセージのお届け



14 最後に、全国の実行委員のみんなに開催結果を共有しよう

直面する問題も、新たに試みた方法も、共有していくことがメンバーの助けになり、こども選挙の発展につながります。ぜひ、開催レポートや制作物をFacebookグループで共有して頂けると嬉しいです。
また、全国の実績を把握・共有したいので、【こども選挙開催情報一覧】というスプレッドシートに【開催実績】と【メディア一覧】をご記入ください。

